

このたびは、オムロン低周波治療器エレパルスHV-F02をお買上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。そして、正しく末永くご使用くださいますようお願い申し上げます。なお、お読みいただきました後も、保証書とともに大切に保存しておいてください。

目次

●エレパルスHV-F02の特長	1
●エレパルスHV-F02の効能・効果	1
●各部の名称	2・3
●付属品の名称	4・5
●正しくご使用いただくために	6～8
●正しい使い方	9～17
●故障かなと思ったとき	18・19
●主な仕様	20
●低周波治療について	21
●品質保証書	

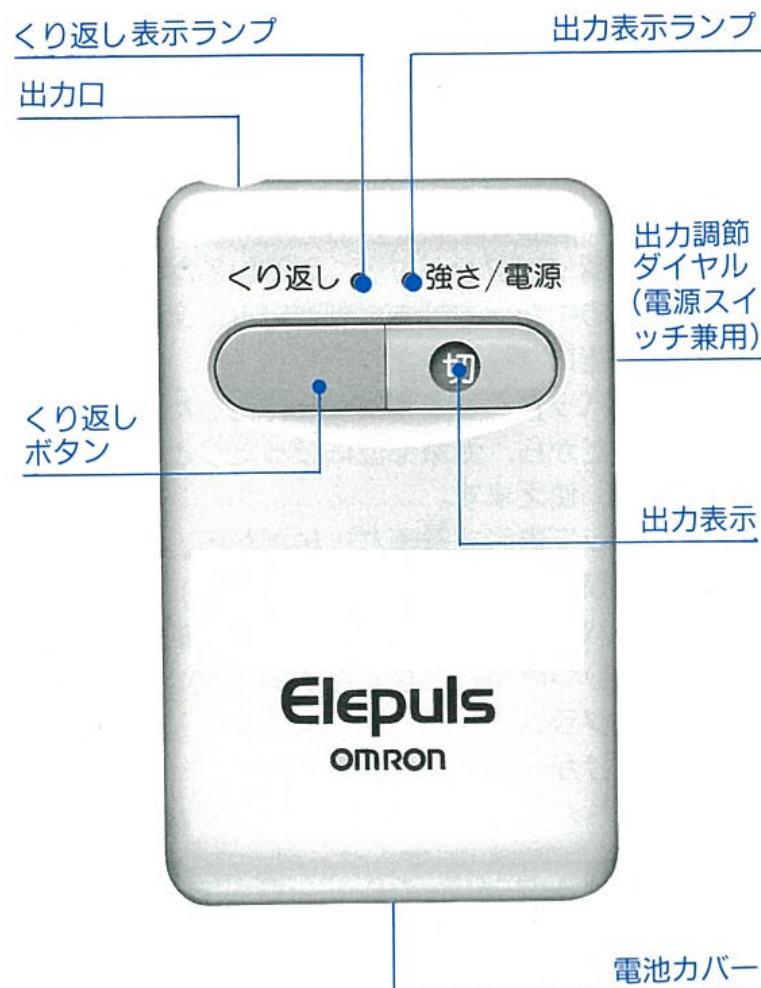
エレパルスの特長

- ① マイコンにより波形・周波数が自動的に変化し、心地よい使用感が得られます。
- ② 波形・周波数変化時の出力調節をマイコンが自動制御します。
- ③ くり返しボタンが付き、いろいろな種類の刺激の中から好きな刺激のみによる治療が可能になりました。
- ④ 粘着パッドと導子電極を一体化した電極パッドだから、治療部位にぴったりと貼るだけで、使えます。
- ⑤ スナップ着脱式電極パッドだから、パッドの交換が簡単になりました。
- ⑥ 電極パッドが薄いので体の曲面によく沿って貼りつけることができます。
- ⑦ プログラムを組み込んだので、+・-の使い分けが不要になりました。
- ⑧ オートパワーオフ(30分タイマー)

エレパルスの効能・効果

- 肩こり
- 末梢神経マヒ
- マッサージ効果
疲労回復、血行をよくする。
神経痛・筋肉痛の痛みの緩解。

各部の名称〈各部の働き〉



出力口

導子プラグの差し込み口です。

出力調節ダイヤル

(電源スイッチ兼用)

電源の「入／切」および出力の強弱を調節します。

出力表示

出力の強弱を数字で表示します。

出力表示ランプ

出力周波数に応じて点滅します。
(但し、くり返しボタンを
作動させると点滅が消えます。)

くり返しボタン

- 1) ボタンを一度押すと、プログラムの進行が止まり、その時の刺激をくり返し続けくり返し表示ランプが点滅します。
- 2) もう一度押すと、くり返しをやめ、次の刺激(プログラム)から出力し始めます。

くり返し表示ランプ

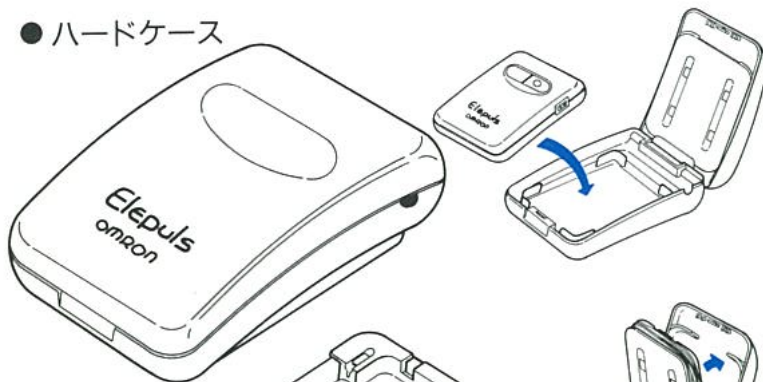
くり返しボタンが作動している時、周波数に応じて点滅します。

電池カバー

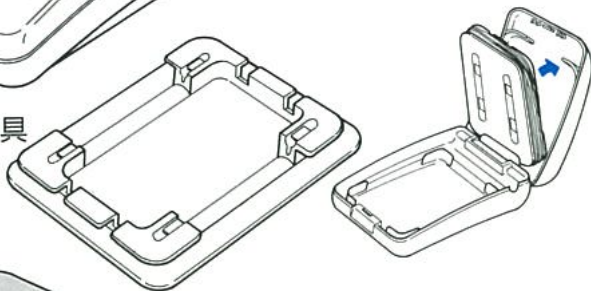
裏側の電池収納部に単4アルカリ乾電池2個をセットし、ご使用ください。

付属品の名称

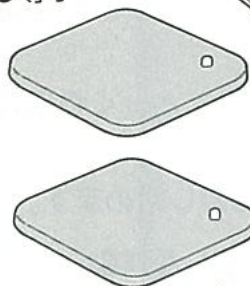
● ハードケース



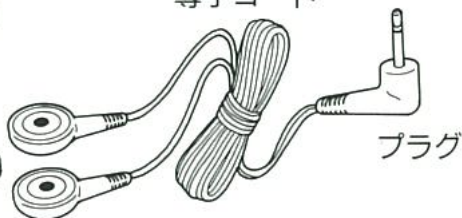
● 導子収納具



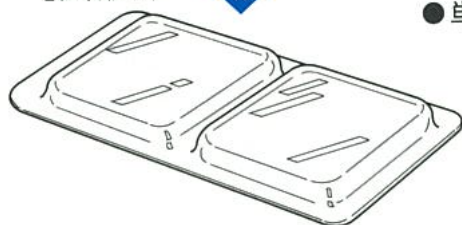
● 導子



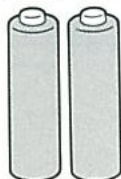
導子コード



● 電極パッド 2組(4枚入)



● 単4アルカリ乾電池2本



導子コード

エレパルス HV-F02 本体と電極パッドを接続します。

電極パッド

治療したい患部にあてる電極です。導子コードに接続し、肌に直接密着させます。

電極パッドは消耗品です。

使用状況によっても異なりますが、約2週間から1ヵ月使用可能です。粘着力がなくなったら交換用パッドを購入ください。

乾電池

1日30分間の使用で約2ヵ月使用できます。電池交換の際は最寄の電気店で単4アルカリ乾電池とご指定の上、お求めください。

正しくご使用いただくために

次のような場合はご使用をさけてください。

低周波治療を、ひと口に説明しますと、ごく弱い特殊な電流を人体の患部に流し、その生理的な作用により治療をすすめる物理療法です。

下記のような疾病の方、症状のあるときは、エレパルスによる低周波治療をしないでください。

なお、心臓部へ電極パッドをあてることはさけてください。

- 心臓疾患
- 心臓ペースメーカーをご使用の方
- 38℃以上の有熱性疾患
- 血圧の異常者
- 急性疾患
- 生理時、妊娠時、産後
- 入浴や発汗などで身体が濡れているとき
- 頭部
- 結核性の病気
- 悪性の腫瘍
- 切キズ、皮膚病の部位

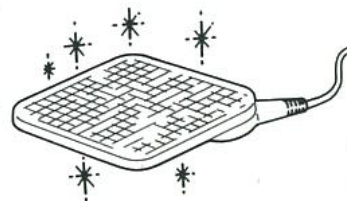


※通院中の方は担当医にご相談のうえ、使用してください。

ご使用上の注意

電極パッドはいつも清潔にしておいてください。

粘着面は指でさわらないようにしてください。



治療器やからだに異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。



電極パッドにベルト、ネックレスなどの金属がふれないようにしてください。



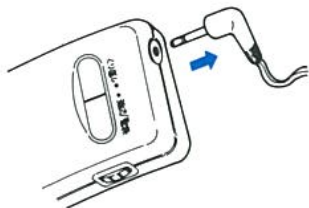
治療の途中で他の部位または別の人が治療する場合、必ず電源スイッチを、「切」にしてから再操作してください。



正しくご使用いただくために

ご使用上の注意

導子は、使用後本体から抜いて、導子収納具に収納してください。



故障を防ぐために

本体からプラグを抜くときは、コードを引っばらず、プラグをもって抜いてください。



本体を分解したり、高いところから落としたり振動を与えたりしないでください。



使用後は電源スイッチ（出力調節ダイヤル兼用）を必ず切ってください。



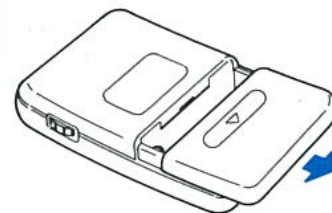
正しい使い方

1. 乾電池の入れ方

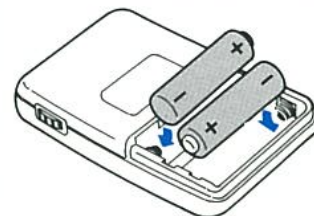
本体の電源スイッチが「切」になっているかを確認してください。なっていないければ必ず「切」にしてください。



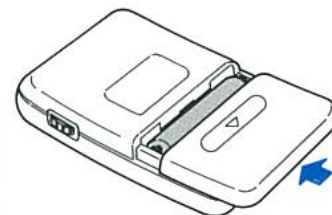
本器の電池収納場所は、本体の裏側です。使用電池は単4アルカリ乾電池2本です。図のように、電池カバーを押しながら、矢印の方向にはずします。



単4アルカリ電池を $+$ $-$ の表示に合わせて入れます。十・一の極性を間違えないように正しくセットしてください。※バネ側 $-$ から入れてください。



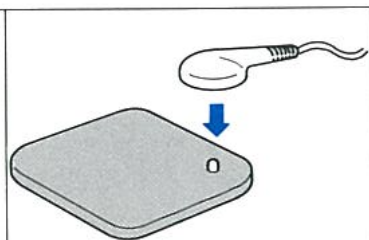
電池カバーをスライドさせながら確実にしめてください。



正しい使い方

2.導子の準備

電極パッドを導子コードに
確実に接続してください。

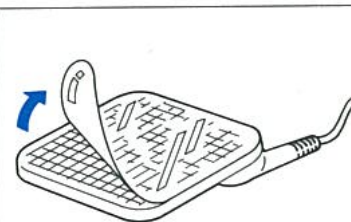


導子コードのプラグを本体
出力口に差しこんでくださ
い。



3.導子のセット

電極パッドの表面のフィル
ムをはがしてください。



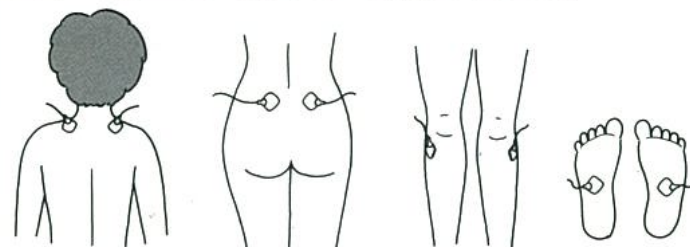
患部肌をぬれたタオルなど
でふき、油分、化粧品、汚
れなどを取ります。

※電極パッドの表面に油分などの
汚れが付くと粘着力が低下し、
使用できる回数が減少します。



患部に電極パッドを貼り固定します。

※両方の電極パッドを貼らないと治療できません。



- ④ 1. 体の部位によっては、電極パッドが接着しにくい場合があります。
薬局でサージカルテープをお求めの上、電極パッドを固定してく
ださい。
2. 電源スイッチを入れたまま電極パッドを肌へ貼りつけることは絶
対にさけてください。突然強いショックをうけることがあります。

4. 治療方法

1 電源スイッチ（出力調節ダイヤル兼用）を「切」からカチッという音がするまで回して電源を入れます。	
2 電源が入ると出力表示ランプが点滅します。	
3 出力調整ダイヤルを回し出力を除々にあげ、快い強さの得られる位置に合わせてください。(参照13ページ)	
4 これでセットは完了です。くつろぎながらご使用ください。(参照13ページ)	

- ⑧ 1. 本体の使用中に電極パッドと導子コードの接続が外れてしまったときは、必ず電源スイッチを「切」にしてから再度接続して使用してください。
2. 本体の使用により発疹、発赤、かゆみ等の症状があらわれた場合には、使用を中止し医師にご相談ください。

5. 治療が終わったら電源を切ります。

1 電源スイッチを「切」にします。タイマーが内蔵されており、約30分で自動的に停止しますが、電源スイッチを必ず「切」にしてください。 ※「切」にしないとわずかですが電池の消耗がはやまります。	
2 タイマー終了後再度治療する場合は、一度電源スイッチを「切」にしてから電源を入れてください。	

6. 出力の目やす・時間・回数

出力 低周波の強さは、出力調節ダイヤルの位置だけでは決められません。刺激の強さの感じ方は、人によっても、またその時の体調によっても違います。また、電池の消耗度や導子の状態によっても異なります。したがって「快い」と感じる位置を目やすとして、出力ダイヤルを調節してください。

※注：出力をむやみに強くしても、効果があがるわけではありません。皮膚を過剰に刺激するとヒリヒリしたり、赤くなることがあります。

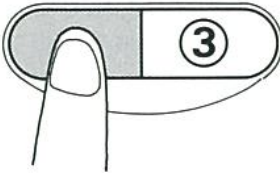
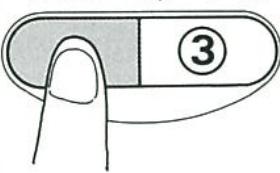
時間 1カ所1回 10～15分が目やすです。
1回の治療時間は、30分以内にしてください。

回数 1日 1～2回が目やすです。使い初めの1週間ぐらいは、人によっては疲れを感じることもあります。出力は弱め、時間は短め、回数も1日1回にしてください。

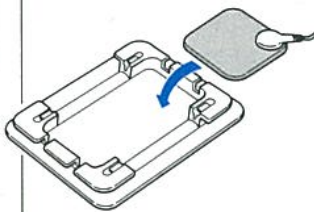
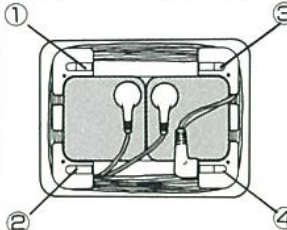
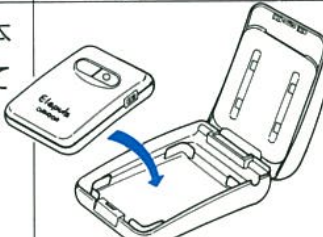
正しい使い方

7. くり返しボタンの使い方

お好みに合った刺激で、治療したい時にお使いください。

治療モードプログラム進行中にくり返しボタンを一度押すと、プログラムの進行を中止し、その刺激をくり返し続けます。(この時、くり返し表示ランプが点滅し、出力表示ランプは消灯します。)	くり返し ● 強/電源 
もう一度押すと、くり返しをやめ、次の刺激からプログラムが進行します。 (くり返し表示ランプは消灯し、出力表示ランプは点滅します。)	くり返し ● 強/電源 

8. 収納の仕方

使用後の電極パッドを導子コードに接続したまま導子収納具に貼りつけてください。	
導子コードを導子収納具のみぞに巻きつけプラグを所定の位置(4ヶ所①～④の内いずれかセットしやすいところ)にセットしてください。	
ハードケースの前面のボタンを押し、フタを開けケース上ブタの内側の所定の位置に導子収納具をセットしてください。 ※導子コードをはさまないよう注意してください。	
ケース下側の所定の位置に本体をセットし、フタを閉めてください。	

正しい使い方

9. 本体のお手入れと保管の仕方

テレビやスピーカー、その他の磁気や電波を発生する場所での使用、保管はさけてください。



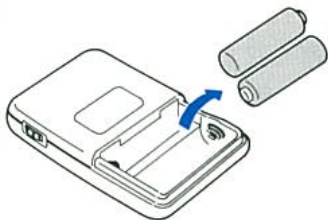
高温多湿、直射日光のあたる場所へは置かないでください。



お子さまの手のとどかないところ、水のかからないところに保管してください。



長時間で使用にならない場合は、乾電池を本体からはずしておいてください。



10. 電極パッドのお手入れと保管の仕方

電極パッドに汚れが付着すると粘着力が低下したり、皮膚がチクチクすることがあります。その場合は1～2滴の水滴で表面を湿らせて汚れを拭き取ると一時的に粘着力を回復させることができます。ただし、水分を与えすぎると粘着力が低下します。



交換用電極パッドは、高温多湿、直射日光のあたる場所へは置かないでください。



交換用電極パッドをお求めの際は、必ず「オムロン、低周波治療器HV-F02専用電極パッド」とご指定ください。



故障かなと思ったとき

状 態	チェック&対策
刺激が弱くなった	●プラグと本体は正しく接続されていますか？ →電極パッドと導子コード、プラグと本体の接続部を確認してください。 ●導子は正しくセットされていますか？ →この取扱説明書10、11ページに従ってセットしてください。 ●電池が消耗していませんか？ →2本とも新しいものに交換してください。
刺激を全く感じない	●プラグと本体は正しく接続されていますか？ →電極パッドと導子コード、プラグと本体の接続部を確認してください。 ●導子は正しくセットされていますか？ →この取扱説明書10、11ページに従ってセットしてください。 ●電池が消耗していませんか？ →2本とも新しいものに交換してください。 ●電池が正しく入れられていますか？ →この取扱説明書9ページに従って入れなおしてください。

状 態	チェック&対策
電源を入れても表示ランプが全く点滅しない	●電池が消耗していませんか？ →2本とも新しいものに交換してください。 ●電池が正しく入れられていますか？ →この取扱説明書9ページに従って入れなおしてください。
肌が赤くなる	●治療時間が長すぎませんか？ →1回10分程度にしてください。 ●電極パッドが乾いていませんか？ →水で湿らせてお使いください。 回復しない場合、汚れがひどい場合は、新しい電極パッドと交換してください。 ※電極パッドは消耗品です。 ●電極パッドが体にしっかり固定されていますか？ →体に密着するように固定してください。
肌がチクチクする	●電極パッドが乾いていませんか？ →水で湿らせてお使いください。 回復しない場合、汚れがひどい場合は、新しい電極パッドと交換してください。 ※電極パッドは消耗品です。 ●電極パッドが体にしっかり固定されていますか？ →体に密着するように固定してください。

主な仕様

電源電圧／DC3V(単4アルカリ乾電池LR03 2本)

発振周波数／2～50Hz

消費電流／最大約22mA(負荷抵抗1kΩ)

電池寿命／1日30分通電で約2ヵ月

オートパワーオフ／約30分

大きさ(本体)／54(W)×86(D)×18(H)mm

重量(本体)／約60g(電池含む)

※別売：HV-F02専用電極パッド4組(8枚入) ¥2,000
(消費税は含まれていません)



低周波治療について

生理作用をうまく利用する治療法

自分自身は気づきませんが、脳や心臓、筋肉や神経など、私たちの身体はいかなるところからもごく弱い電気を発生しています。

そして、外部から加えられた電氣的な刺激にも敏感に反応しますし、いろいろ変化をおこす性質があります。人間の身体がもともと持っているこのような作用を上手に利用して、病気の治療を行なおうとするのが電子治療で、その中の代表的なひとつが低周波の治療法です。現代医学でも、こり・痛み・マヒなど、幅広い効果のあることが認められており、各地の病院や医院で数多くの患者さんに低周波治療が施されています。

リズムカルなやさしい刺激の低周波

低周波というのは、一定のリズムで流れたり切れたり断続する特殊な電流です。低周波を上手に利用すると、トン・トン・トンとたいへんリズムカルなやさしい刺激を与えてくれます。

低周波のやさしい刺激は、押したり、もみほぐしたりするマッサージの効果があります。